

古地図を調べる

地図には、膨大な地理的情報が緻密かつ網羅的に表現されています。中でも古地図は、過去の街並みや風景が記号化され描かれた歴史の証人であり、昔を訪ね、今を解釈するための手掛かりとなるものです。鶴ヶ島市立図書館所蔵の資料から、近世～近現代の古地図の世界を紹介します。

※貸出できない資料もございます。館内で閲覧ください。

古地図入門

○『地図入門』 講談社 2015【448.9イ】

「総描」「転位」とは何か？ 等高線からどのように地形を想像するか？ 地形図と海図の「0メートル」の違いとは？ 無断転載を防ぐトラップ「幽霊道路」とは？ 近現代日本の地図を中心に、読み方から楽しみ方まで、様々な話題から紹介する、地図を楽しむための入門書です。

○『地図で今昔』 けやき出版 1999【291イ】

同じ地域の新旧地形図を比べてみると、川の流れ、交通の形態の変化、古い地名等様々な発見があります。日本国内で劇的な変化をとげた地域を選び、新旧の地形図を同じ縮尺・範囲で並べてその変化を検証する本です。

○『地図帳の深読み 100年の変遷』 帝国書院 2021【448.9イ】

学校地図帳を発刊し続けている帝国書院と、地図研究家の今尾恵介による地図雑学本「地図帳の深読み」の続刊です。「昔の地図帳」に重心を置き、日本と世界がたどってきた歴史と地理を通して、その多様な社会の様子を振り返ります。

○『日本 200 年地図』 河出書房新社 2018【291 ニ】

全国 130 都市を江戸末期の伊能図から現代図まで時系列で見比べてその歴史を辿る地図集。市街地や道路の広がり、鉄道の開廃などの土地利用の変化から日本の都市の発展と産業の移り変わりを読み取ることが出来ます。時代ごとに少しずつ変化する地形図式を見比べるのも興味深いでしょう。

○『明治大正日本都市地図集成』 柏書房 1986【R291.0 メ】

全国主要 73 都市の大縮尺地図 93 葉が収められた都市地図集。主要施設や町丁名のみならず、諸会社、商店、寺社、病院等の豊富な民間情報が記録され、日本の近代初期の都市の姿を全国的に比較できます。

○『地図と地域』 ナカニシヤ出版 1993【290.1 キ】

日本国内と海外の都市・地域を、様々な地理学的主題から選び取られた地形図、主題図を用いて考察する地図読本。白黒の一見無感情な地図の背後にひそむ意味を考えると様々な発見があります。京都大学地理学研究会編。

鶴ヶ島・埼玉の古地図

○『古地図を楽しむ』 埼玉新聞社 2008【L200.0 コ 31】

古文書とともに保存されてきた絵図、明治以来の行政文書に添付された地図、近年の航空写真など、埼玉県立文書館に収蔵されている膨大な絵図と地図を素材に、埼玉に刻まれた歴史を読み取る本です。

○『さいたまの地図』 埼玉県立文書館 1992【L290.0 サ 11】

平成 4 年に開催された第 20 回収蔵文書展「さいたまの地図」で展示された図録・目録集です。近世の絵地図から近代の地籍図、土地区画整理図、災害関係地図、現代の国土基本図など、時代毎に様々な目的で作成された地図を紹介する本です。

○『資料案内 第14号 目で見る埼玉の村や町のすがた』 埼玉県立文書館
1990【L200.0サ11】／『資料案内 第16号 地域理解のための埼玉の地図』
埼玉県立文書館 1992【L290.0サ11】

県立文書館収蔵の絵地図類資料集です。山地、台地、低地などの自然条件、城、街道、鉄道などの地理的条件の中で発達してきた埼玉県内の町や村の姿を、豊富な絵地図類から読み解くことのできる資料です。

○『鶴ヶ島町 1983 ゼンリンの住宅地図』 ゼンリン 1983【L292.9ゼT33】

住宅地図は、戸別に表札名が記載された地図で、明細地図ともいいます。主に民間企業によって、昭和30年代以降全国各地で発行されています。鶴ヶ島市域が収録された住宅地図で古いものとしては、昭和58(1983)年発行のものを当館では所蔵しています。古い住宅地図は、昔の地域の姿を克明に記録した歴史的資料として貴重なものです。

(埼玉県立図書館では、当館で所蔵していない古い住宅地図を所蔵しています。詳しくは <https://www.lib.pref.saitama.jp/collection/saitama/map/post.html> の「住宅地図所蔵一覧」をお調べください)

地形図

地図には、地表面上のあらゆる事象について網羅的に表現した「一般図」と、用途や目的に応じ特定の事象に絞って表現した「主題図」の大きく分けて二つの種類があります。「地形図」は桎版(まさばん)と呼ばれる460mm×580mm寸法の切図で作られる代表的な一般図で、土地の起伏・河川・湖沼・植生等の自然物、線路・道路・田畑・建物・市街地等の人工物、地名・行政界・史跡等の人文現象が記号と文字で表現されている、国の基本図です。

○『2万5千分の1地形図』 国土地理院 1957-2008【L452.9】

この地形図は、日本全国を2万5千分の1の縮尺で4419面に分割した切図で、日本で最も基本的な地形図です。当館では平成7年頃発行の埼玉県全域にあたる53図郭を所蔵しています。うち、鶴ヶ島市域が収録された「川越北部」「越生」の2図郭は、前身の地理調査所時代に測量された昭和30年代発行の地形図から、電子国土基本図に移行する平成中期までの総ての旧版図歴を所蔵しています。桑畑が宅地へと転用される様子や、地名、道路の変遷など、鶴ヶ島の戦後の歩みを追うことの出来る貴重な地図です。

【主な図郭】

「川越北部」・・・昭和32年発行～平成20年発行分までの16枚

「越生」・・・昭和34年発行～平成12年発行分までの10枚

「川越」・・・戦前の陸軍陸地測量部によって大正15年と昭和4年に発行されたものを所蔵しています。

(国土地理院の公式ホームページで過去に発行された地形図・地勢図のすべての図歴目録を参照できます)

○『明治前期測量 2万分1フランス式彩色地図 第一軍管地方二万分一迅速測圖原圖 覆刻版』 日本地図センター 1996【L452.8】

明治13年～19年にかけて陸軍参謀本部が作成した関東地方を中心とする地形図です。明治新政府は西南戦争当時、地理不案内によって苦戦を強いられた経験があり、国防上の観点から地図整備の必要性を痛感しました。こうした背景の下、首都防衛のため陸軍卿山縣有朋の命により作成されたのが迅速測図です。迅速測図という名の通り緊急的事業であったこと、また予算上の制約から基準点測量を経ずに整備されました。

幕府が採用していたフランス式軍制を引き継ぎ、フランスに範をとった「彩色式」で作成された迅速測図は、田畑山林などが色分けされた上に松、檜、桐、桑、竹等の植生まで書かれており、建物一つ一つが細やかな書き込みなど、眺めているだけで往時の街道筋の風景が浮かんでくる、絵のように美しい地図です。

当館では、鶴ヶ島市及び周辺地域が収録された図郭12枚を所蔵しています。

インターネットで見られる地図・古地図

○【地理院地図】

<https://maps.gsi.go.jp/>

日本国の電子国土基本図(地形図)を中心に、写真、標高、地形分類、災害情報など、様々な主題図を閲覧・加工できる国土地理院のサービスです。写真では、戦前に陸軍が撮影したもの、米軍が昭和 20 年代に撮影したものを含む各年代の航空写真を見ることができ、当時の町や村の様子を知ることができます。

○【時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」】

<https://ktgis.net/kjmapw/>

北海道から沖縄諸島まで全国 59 地域について明治以降の新旧の地形図を閲覧することのできるサイトです。分割画面で新旧の地形図を見比べたり、時系列で比較することができます。

○【歴史的農業環境閲覧システム】

<https://habs.rad.naro.go.jp/>

地形図の項目でも紹介した、明治前期に関東地方を対象に作成された「迅速測図」を閲覧できる旧農業環境技術研究所のサイトです。現代の地図や空中写真と比較して見ることもできます。

○【日文研所蔵地図データベース】

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/db/>

国際日本文化研究センターが所蔵する地図資料のデータベースです。近世の都市地図を中心に昭和 30 年代までの都市地図が閲覧できます。また、大正・昭和初期に流行した吉田初三郎をはじめとする鳥観図絵師による全国の鳥観図 920 点が「吉田初三郎式鳥観図データベース」としてまとめられており、埼玉県内が描かれた「東武鉄道線路案内(大正 14 年)」や「武州松山附近名所圖繪(昭和元年)」、「埼玉縣(昭和 9 年)」などを含む、数多くの鳥観図が公開されています。

○【Army Map Service – Perry-Castañeda Map Collection – UT Library Online】(テキサス大学ペリー・カスタネダ図書館収蔵地図集)

<https://maps.lib.utexas.edu/maps/ams/>

米国テキサス大学図書館のデジタルアーカイブです。旧米国陸軍地図局(AMS)が作成した世界の各種地図が閲覧できます。連合国軍占領期に作成された日本の都市地図等がまとめられています。

○【Japanese Military Maps】(スタンフォード大学図書館収蔵日本軍事地図集)
Japanese Military Maps (arcgis.com)

米国スタンフォード大学図書館のデジタルアーカイブです。旧帝国陸軍陸地測量部が作成した各種地図が閲覧できます。内地の地形図のほか、外地の地図(外邦図)、旧満州国地図、占領地の軍事地図、また航空機の飛行用に用いられた航法用経緯度圖など、戦前の貴重な地図がまとめられています。